E762Z230H51

MITSUBISHI
三菱蛍光灯器具

蛍光灯スポットライト

形名 LVF3011EL

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

お客様へ　●この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法律で禁じられております。

■安全のため必ずお守り下さい

商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のお願い

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに「取扱説明書」に従って行ってください。
  取り付けに不備があると落下・感電・火災等の原因となります。
- この器具は、天井面・壁面の丈夫なところに取り付けてください。
  薄い天井面・壁面、弱い天井面・壁面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。

取り付け

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- 暖房器具、ガス器具等の真上付近等の温度の高い場所では使用しないでください。
  火災・感電の原因となります。
  (この器具は、5～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)

温度

- 器具を取り付ける際、壁紙・クロス貼りなどの接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
  メッキや塗装などの変色やサビの原因となります。
- 調光器による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。

● お客様へ　使用上のお願い

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
  器具落下・感電・火災等の原因となります。

改造

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。
  ランプの破裂によるけがや感電・火災等の原因となります。
- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。
  火災等の原因となります。

可燃物

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。
  やけどの原因となります。

ランプ高温

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
  感電の原因となります。

電源を切って

- ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。

適合ランプ
ネオボールZ　D形 21Wまで

■お手入れのしかた

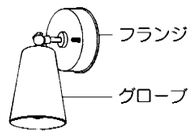
常に明るく使っていただくために6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

■器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。(メッキ部分は乾いた布でふいてください。)
■ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

【お願い】
■器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
■金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。
傷つけたり腐食の原因となります。

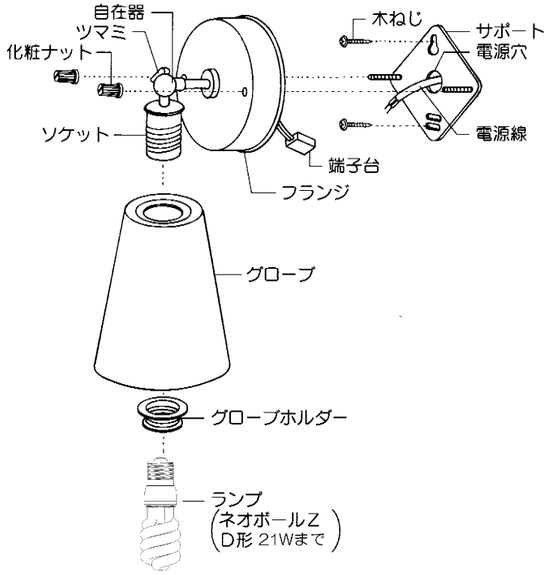
⚠警　告	●器具・ランプは水洗いしないでください。 故障・感電の原因となります。

天井面・壁面 取付兼用



●この「取扱説明書」は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取りつけかた



1．器具を取り付ける前に化粧ナット（2個）をはずして、フランジからサポートをはずしてください。
2．サポートを取り付けてください。
サポートの電源穴に電源線を通してから、付属の木ねじ（2本）で、サポートを取付面にしっかりと取り付けてください。
3．電源線を結線してください。
端子台のストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、電源差込穴に奥まで差し込んでください。（図－1）

⚠警　告	感電・発熱・焼損・火災の原因となります。
●電源線皮むき寸法は12㎜±1㎜で、垂直にカットしてください。 ●結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。 ●電源線はまっすぐなφ1.6㎜、2.0㎜鋼単線を使用してください。 ●曲がった電源及び、より線は使用しないでください。 ●電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。	

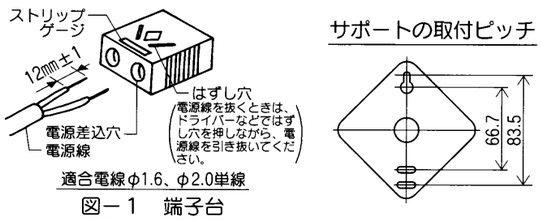
4．フランジを取り付けてください。
フランジをサポートに取り付け、化粧ナット（2個）でしっかりと締め付けてください。
5．ソケットにグローブを通し、グローブホルダーで固定します。
6．ランプ（ネオボールZ D形 21Wまで）をソケットに取り付けてください。

⚠警　告
ランプはネオボールZ D形（21Wまで）以外使用しないでください。 変形・変色・火災の原因となります。

電球

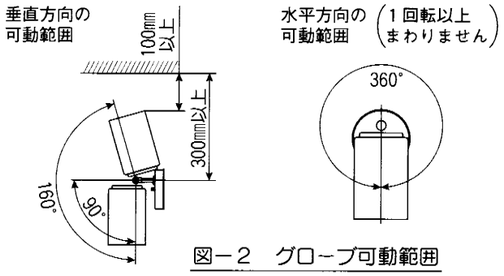
●ネオボールは点灯後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

⚠警　告
器具の取り付けは確実に行ってください。 取り付けが不十分ですと落下・感電・火災等の原因となります。



サポートの取付ピッチ

図－1　端子台



図－2　グローブ可動範囲

お　願　い
可動範囲は上図のように行うことができます。 但し、一定以上に動かない構造となっておりますので、無理に力を加えないでください。

⚠注　意	やけどの恐れあり
点灯中は灯具が高温となり、やけどの恐れがあります。 グローブ可動の際は、ランプを消してしばらくたってから行ってください。	

7．グローブの可動範囲は表示角度内でゆっくりとまわしてください。（図－2）
グローブの可動調整方法は（図－3）を参照してください。
方向を変える時は必ず自在器のツマミをゆるめてください。
任意の位置に調整し、ツマミを締めて固定してください。

お　願　い
ツマミをゆるめる場合、$\frac{1}{2}$回転までとしてください。 $\frac{1}{2}$回転以上ゆるめますと、自在器内部品の取り付け位置が変わる恐れがあり、再度締めたとき固定できない場合があります。

図－3　グローブの可動調整のしかた

⚠安全に関するご注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

○保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼させるとき
1. 保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後 最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについて不明な点（修理・取扱いのご相談）
は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
1. 修理のお問い合わせは、「修理窓口」へ
フロントセンター東京
☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻 3-10-3
フロントセンター名古屋
☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南 5-1-14
フロントセンター関西
☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中 1-4-13
2. その他のお問い合わせは、「ご相談窓口」へ
お客様相談センター（フリーダイヤル）
(0120)139-365　東京都世田谷区池尻 3-10-3

製造会社　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41-2727　FAX(0467)41-2786